プログラム１日目　9月14日(金)　第１会場（ホールA）

10：00－12：00

シンポジウムⅠ　「東日本大震災を通して生きる意味を考える」

座長　**丹羽　真一**　福島県立医科大学医学部神経精神医学講座教授
　　大塚耕太郎　岩手医科大学医学部　災害・地域精神医学講座教授

ＳⅠ-1　被災地における人と人
佐々木　清志　三田記念病院　精神神経科

ＳⅠ-2　原発避難者にみられる多重の自殺リスク―埼玉県における大規模アンケート調査結果から
辻内　琢也　早稲田大学人間科学学術院

ＳⅠ-3　日々のサポートの連続が自殺予防に
畠山　とし子　特別養護老人ホームリアス倶楽部

ＳⅠ-4　舞台芸術を通じた被災地支援活動とその反応
廣瀬　純　SCS ミュージカル研究所

12：15－13：15

ランチョンセミナーⅠ　**【共催】塩野義製薬株式会社**

座長　**市来　真彦**　東京医科大学精神医学講座准教授

自死遺族となって気付かされたこと
松井　浩　自死遺族

13：30－14：00

総　会

14：00－15：00

大会長講演

座長　**斎藤　友紀雄**　日本自殺予防学会理事長

日本人と自死
飯森　眞喜雄　東京医科大学精神医学講座主任教授

15：15－17：30

シンポジウムⅡ　「うつ病と自殺の関係再考」

座長　**広瀬　徹也**　公益財団法人神経研究所附属晴和病院　理事長
　　張　　賢徳　帝京大学医学部附属溝口病院精神神経科　教授

ＳⅡ-1　プライマリケアにおけるうつ・不安・不眠―対応の基本技術―

井原　裕　獨協医科大学越谷病院こころの診療科

ＳⅡ-2　日本人の標準化自殺率は長期的には減少傾向である

冨高　辰一郎　パナソニック健康管理センター　メンタルヘルス科

ＳⅡ-3　「うつ」と自殺との関係の中で見逃されているもの

松本　俊彦　国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所　自殺予防総合対策センター

ＳⅡ-4　精神科医療における自殺～遺族支援の関わりを通して～

山口　和浩　NPO 法人自死遺族支援ネットワーク Re

9 月 14 日（金）10：00－11：00　第 2 会場（ホール B）

一般演題Ⅰ　「救急」

座長　**八田　耕太郎**　順天堂大学医学部附属練馬病院メンタルクリニック

O-1　自傷行為と精神科救急に関する報告

○黒川達也[1)]，高橋寿直[1)]，福田真道[1)]，木内健二郎[1)]，片山成仁[1) 2)]

1）医療法人社団成仁病院，2）東京医科大学精神医学教室

O-2　救命救急センターに搬送された自殺未遂者と既遂者の特徴

○岩尾紅子[1)]，高江洲義和[1)]，志村哲祥[1)]，織田順[2)]，飯森眞喜雄[1)]

1）東京医科大学精神医学講座，2）東京医科大学救急医学講座

O-3　向精神薬を用いた過量服薬に関連する臨床的・心理社会的要因についての検討

○髙井美智子[1)]，上條吉人[1) 2)]，井出文子[1) 2)]，銘苅美世[1) 2)]，神應知道[1) 2)]，山田素朋子[2)]，佐藤千恵[1) 2)]，山本賢司[2) 3)]，相馬一亥[1) 2)]

1）北里大学医学部救命救急医学，2）北里大学医学部中毒・心身総合救急医学

3）北里大学医学部精神科学

O-4　過量服薬による救命センター入院患者の１年間追跡調査

○安藤俊太郎[1) 6)]，松本俊彦[2)]，金田渉[6)]，北條彩[3)]，安来大輔[3)]，衛藤暢明[4)]，河西千秋[5)]，飛鳥井望[1)]，笠井清登[6)]

1）公益財団法人東京都医学総合研究所　心の健康プロジェクト

2）独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

3）東京都立多摩総合医療センター　精神科，4）福岡大学医学部精神医学教室

5）横浜市立大学保健管理センター，6）東京大学大学院医学系研究科　精神医学分野

9 月 14 日（金）11：00－12：00　第 2 会場（ホール B）

一般演題Ⅲ　「意識・死生観」

座長　**五十子　敬子**　尚美学園大学大学院

O-9　自殺に対する態度とその関連要因－薬剤師と社会福祉士の比較

○小高真美[1)]，稲垣正俊[1) 2)]，山田光彦[2)]

1）（独）国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所　自殺予防総合対策センター

2）（独）国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所　精神薬理研究部

O-10　当院救命センターに担当精神科医が配置されたことによる看護師の意識変容

○松田勇紀，岸　太郎，鳥居悠美加，向井智彦，岩田仲生

藤田保健衛生大学医学部精神神経科

O-11　処罰か容認か―日欧の自殺に対する史的背景―

○五十子敬子

尚美学園大学・同大学院

O-12　日本人の死生観 ～加藤正明先生のお考えを中心に～

○髙橋伸忠

（財）富士心身リハビリテーション研究所附属病院

12：15－13：15　第 2 会場（ホール B）

ランチョンセミナーⅡ　　【共催】グラクソ・スミスクライン株式会社／大日本住友製薬株式会社

座長　**近藤　毅**　琉球大学医学部精神病態医学講座教授

職域におけるうつ病対策と治療継続の重要性
～リワークプログラムの役割とアウトカム～

五十嵐良雄　うつ病リワーク研究会・メディカルケア虎ノ門

9 月 14 日（金）15：15－16：15　第 2 会場（ホール B）

一般演題Ⅴ　「行政 Part-1」

座長　**竹島　正**　国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所

O-18　救急医療機関退院後の自殺未遂者に対する地域フォローアップ体制の構築
―保健師と救急医療機関との連携による取組事例の報告―

○大高靖史[1)]，成重竜一郎[1)]，川島義高[1) 3)]，与儀恵子[2)]，氏原将奈[2)]，村山雅子[2)]，
小山佐智子[2)]，横田由美[2)]，大久保善朗[1)]
1）日本医科大学　精神医学教室，2）荒川区　障害者福祉課，
3）国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所　精神薬理研究部

O-19　お達者教室（介護予防教室）を実施して
ー人と人の繋がりのある居場所づくりをめざしてー

○岡崎眞弓
栃木県市貝町役場健康福祉課高齢介護係，市貝町地域包括支援センター主任保健師

O-20　城里町の音楽療法による自殺予防事業の活動報告

○馬立明美[1)]，川﨑仁美[2)]
1）ＮＰＯ法人リズムロード水戸，2）城里町役場

O-21　みどり市における自殺予防対策の取り組み

○荒木里美
みどり市役所　健康管理課

9 月 14 日（金）16：15－17：00　第 2 会場（ホール B）

一般演題Ⅶ　「行政 Part-2」

座長　**若林　佳史**　大妻女子大学

O-26　民生委員が自殺対策に感じていること
―福岡市民生委員調査自由記述内容の分析―

○小嶋秀幹[1)]，清田勝彦[2)]，鬼崎信好[3)]，木藤孝祐[4)]，古里百合子[4)]
1）福岡県立大学人間社会学部，2）福岡県立大学名誉教授，3）久留米大学文学部社会福祉学科
4）福岡市精神保健福祉センター

O-27　ヘルスコミュニケーション方法論を活用した地域における心の健康づくり事業 ～１年間の取り組みから見えてきたもの～

○朴　相俊[1)]，岡田真平[1)]，永島美典[2)]，征矢野あや子[3)]，堀内ふき[3)]，奥泉宏康[4)]，今村晴彦[5)]
久堀周治郎[1)]
1）公益財団法人身体教育医学研究所，2）長野県東御市健康保健課，3）佐久大学看護学部
4）長野県東御市みまき温泉診療所，5）慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科

O-28　ソーシャル・サポートが心理的ストレス過程および自殺危険度に及ぼす影響 ―笠間市民こころの健康調査から―

○相羽美幸[1)]，太刀川弘和[1)]，遠藤剛[2) 3)]，松井　豊[4)]，福岡欣治[5)]，土井永史[6)]，朝田　隆[1)]
1）筑波大学医学医療系臨床医学域，2）池田病院，3）筑波大学人間総合科学研究科
4）筑波大学人間系心理学域，5）川崎医療福祉大学医学福祉マネジメント部
6）茨城県立こころの医療センター

9月14日（金）17:00－17:30　第２会場（ホールB）

一般演題Ⅸ　「ハイリスク」

座長　**近藤　毅**　琉球大学医学部精神病態医学講座

O-32　自殺企図者のパーソナリティ特性としての衝動性

○土井原千穂[1) 2)]，山田朋樹[2)]，大山寧寧[2)]，岩本洋子[2)]，平安良雄[2)]，河西千秋[1) 2) 3)]
1）横浜市立大学保健管理センター，2）横浜市立大学精神医学教室
3）横浜市立大学医学群社会医科学系列健康増進科学

O-33　精神科受診歴のある男性うつ病患者における自殺のリスク要因の検討

○赤澤正人[1)]，松本俊彦[1)]，勝又陽太郎[1)]，小高真美[1)]，亀山晶子[2)]，白川教人[3)]，
五十嵐良雄[4)]，尾崎　茂[5)]，深間内文彦[6)]，榎本　稔[6)]，飯島優子[4)]，竹島　正[1)]
1）独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
2）日本大学文理学部人文科学研究所，3）横浜市こころの健康相談センター
4）医療法人社団　雄仁会　メディカルケア虎ノ門，5）東京医療生活協同組合　中野総合病院
6）医療法人社団　榎会　榎本クリニック

プログラム１日目　9月14日(金)　第３会場（エントランス）

9 月 14 日（金）10：30－11：15　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション A1

座長　**太刀川　弘和**　筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学

P-1　統合失調症圏の自殺関連行動と IQ の関係性

○有田惠亮[1)]，池下克実[2)]，下田重朗[1)]，島本卓也[2)]，深瀬正明[2)]，金子匡伸[2)]，岸本年史[2)]

1）奈良県立医科大学附属病院精神医療センター相談室

2）奈良県立医科大学附属病院精神医療センター

P-2　E.Durkheim『自殺論』の現代的意義―改めて日本社会と自殺の関係を考える―

○小森田龍生

専修大学大学院文学研究科

P-3　大学生への自殺アンケートにみる自殺原因への認識について

○渡邉良弘[1)]，山内春夫[2)]

1）新潟医療福祉大学医療技術学部，　2）新潟大学院医歯学総合研究科

9 月 14 日（金）10：30－11：15　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション A2

座長　**結城　麻奈**　雁の巣病院・柏崎厚生病院

P-4　対人関係の混乱、不安定な感情、衝動性に問題を抱える人たちを対象にした弁証法的行動療法を用いたグループワークの実践報告

○結城麻奈

雁の巣病院・柏崎厚生病院

P-5　双極性障害のうつ病相に対するアリピプラゾールの使用法試案―自殺念慮を指標にした漸増・漸減法について―

○黒沢顕三[1)]，伊津野拓司[2)]，平島奈津子[1)]

1）昭和大学精神医学教室，2）神奈川県立精神医療センター　芹香病院

P-6　自殺予防と宗教・スピリチュアリティに関する最近の研究の動向―文献レビューを通して

○市瀬晶子

関西学院大学人間福祉学部

9 月 14 日（金）11：15－12：00　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション B1

座長　**黒川　達也**　医療法人社団成仁病院

P-7　仏教的視点から見た生死の正見アプローチと自殺予防について

○海老原俊博
千葉県行政書士会所属行政書士

P-8　大学生のライフ・キャリア志向性と死生観の関連

○稲場夢有[1)]，樋口倫子[2)]，原和也[2)]，窪田辰政[3)]，橋本佐由理[1)]
1）筑波大学大学院人間総合科学研究科，2）明海大学外国語学部，3）静岡産業大学

P-9　何故、「死んだほうが楽」になるのか。

○佐藤徳光
性格科学センター

9 月 14 日（金）11：15－12：00　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション B2

座長　**福山　なおみ**　群馬医療福祉大学看護学

P-10　自死遺族における悲しみの社会化について

○小林茂則
東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科死生学領域

P-11　自殺企図者への看護―家族を巻き込んだ疾病教育を通して学んだこと―

○中村陽彦
成仁病院

P-12　自殺未遂者のいのちに寄り添うソーシャルワークの実践を通して

○濱田なぎさ[1)]，木下浩[2)]，入山和明[3)]，吉田史[3)]
1）福岡県司法書士会，2）日本司法書士会連合会自死問題対策委員会副委員長，3）同委員会委員

9 月 14 日（金）15：15－16：00　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション C1

座長　**衞藤　暢明**　福岡大学医学部精神医学教室

P-13　大分大学医学部附属病院が実施している大分県での自殺対策の取組み

○安東友子[1)]，津留壽船[1) 2)]，塩月一平[1) 2)]，河野愛生[1)]，帆秋伸彦[1) 2)]，穐吉條太郎[3)]，寺尾岳[3)]

1）大分大学医学部附属病院精神科，2）大分大学医学部附属病院救命救急センター

3）大分大学医学部精神神経医学講座

P-14　地元スポーツチームとの自殺対策協力協定による普及啓発効果

○吉村孝幸，岸川康子，小池尚志，鈴木志麻子

相模原市精神保健福祉センター

P-15　総合病院にける自殺対策モデルづくりー福岡大学病院における活動報告

○衞藤暢明[1)]，本田洋子[1)]，松尾真裕子[2)]，進藤太郎[1) 3)]，河野直子[1)]，原田康平[1)]，吉良健太郎[1)]，永井 宏[1)]，西村 良二[1)]

1）福岡大学医学部精神医学教室，2）医療法人 新光会　不知火クリニック，3）虹と海のホスピタル

9 月 14 日（金）15：30－16：00　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション C2

座長　**山田　光彦**　国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神薬理研究部

P-16　保健師の経験した自殺事例に関する調査―アンケートと聞き取りによる―

○神澤創[1)]，中村吉代茂[2)]，村田清[2)]，金子英明[2)]，三木洋子[3)]，生田明子[3)]

1）帝塚山大学心理学部，2）奈良県医療政策部保健予防課，3）奈良県精神保健福祉センター

P-17　救急施設に搬送された自殺未遂者に関する研究の系統的レビュー：日本で実施された研究の現状と課題

○川島義高[1)]，米本直裕[1) 2)]，稲垣正俊[1) 3)]，山田光彦[1)]

1）国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神薬理研究部

2）国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナルメディカルセンター

3）国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 自殺予防総合対策センター

9 月 14 日（金）16：00－16：45　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション D1

座長　**丸田　敏雅**　東京医科大学精神医学講座

P-18　過去の失望体験の回復プロセスに関する検討 ―自殺予防を視野に入れた心理援助のために―

○市川君江[1)]，中川和美[2)]

1）埼玉男女共同参画推進センター WithYou さいたま，2）聖徳大学児童学部児童学科

P-19　自殺予防教育の一環としてのストレス低減授業～中学生を対象とした試み～

○得丸定子

上越教育大学学校教育研究科

P-20　境界性パーソナリティ障害と自殺

○中村晃士，杉原亮太，鈴木優一，山尾あゆみ，瀬戸光，沖野慎治，小野和哉，中山和彦

東京慈恵会医科大学精神医学講座

9 月 14 日（金）16：00－16：45　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション D2

座長　**山田　光彦**　国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神薬理研究部

P-21　精神科病棟入院中の自殺関連行動の検討～奈良県保健予防課事故報告書から～

○下田重朗[1)]，池下克実[2)]，島本卓也[2)]，有田惠亮[1)]，村田　清[3)]，岸本年史[2)]

1）奈良県立医科大学附属病院精神医療センター相談室，2）奈良県立医科大学附属病院精神医療センター

3）奈良県保健予防課

P-22　日本の自殺率上昇期における地域格差に関する考察 ―1973 年～ 2002 年全国市区町村自殺統計を用いて―

○岡　檀[1)]，久保田貴文[2)]，椿　広計[2)]，山内慶太[1)]

1）慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科，2）統計数理研究所　リスク解析戦略研究センター

P-23　うつ病の自殺手段　―平成 20 年人口動態調査死亡票の分析より―

○瀧澤透

八戸大学人間健康学部

9 月 14 日（金）16：45－17：30　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション E1

座長　**市来　真彦**　東京医科大学精神医学講座

P-24　わが国の 60 歳以上における自殺の動向から考察した検討 ―動機別の割合に着目した報告―

○井上 顕[1)]，福永龍繁[2)]，岡崎祐士[3)]，小野雄一郎[1)]

1）藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学，2）東京都監察医務院，3）東京都立松沢病院

P-25　島根県における今後の自殺対策に向け医学・行政の更なる連携した検討等について

○井上 顕[1)]，今岡 充[2)]，中西輝雄[3)]，京谷大輔[4)]，矢島元博[4)]，鈴宮寛子[4)]，嶋田慎司[4)]

1）藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学，2）鳥取県企画部 (前 島根県健康福祉部)

3）島根県保健環境科学研究所 (前 島根県健康福祉部)，4）島根県健康福祉部

P-26　自殺予防にスマイルセラピー

○戸並誠

財団法人スマイルセラピー協会

9 月 14 日（金）16：45－17：30　第 3 会場（1F エントランス）

ポスター　セッション E2

座長　**小野　真吾**　東京医科大学精神医学講座

P-27　札幌市における２次および３次救急医療機関へ搬送される自殺未遂者の現状 ～看護師の「自殺未遂者に対する現場での困り事」に関するインタビュー調査から～

○守村　洋

札幌市立大学看護学部

P-28　自殺企図を契機に器質的な問題が明らかになった中高年の３症例

○吉良健太郎，衞藤暢明，本田洋子，西村良二

福岡大学医学部精神医学教室

P-29　代替フロンガスによる急性中毒，高次脳機能障害を呈した一例

○春日悠貴，高江洲義和，松本恭典，飯森眞喜雄

東京医科大学病院精神医学講座

9 月 14 日（金）10：00－11：00　第 4 会場（会議室 A）

一般演題Ⅱ　「思春期」

座長　**宮川　香織**　東京医科大学精神医学講座

O-5　自殺企図後に精神分析的精神療法を行った思春期神経症の一例

○原田康平，衞藤暢明，西村良二
福岡大学医学部精神医学教室

O-6　若年者の自殺観とストレスコーピングとの関係について

○辻本江美，竹谷怜子，矢野美琴，藤田結子，小野久江
関西学院大学大学院　文学研究科　総合心理科学専攻　心理科学領域

O-7　若年者の自傷行為に対する感情と援助行動との関連

○勝又陽太郎，松本俊彦
独立行政法人　国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所

O-8　思春期自殺未遂患者に対する力動的入院治療システム―福岡大学病院での試み

○衞藤暢明，原田康平，本田洋子，河野直子，西村良二
福岡大学医学部精神医学教室

9 月 14 日（金）11：00－12：15　第 4 会場（会議室 A）

一般演題Ⅳ　「症例報告」

座長　**平島　奈津子**　昭和大学医学部　精神医学講座

O-13　シエラレオネの元少年兵に対する社会復帰対策

○金井玉奈
共立蒲原総合病院

O-14　自殺未遂を契機に新たな精神科的診断に至った症例の検討

○則本和伸[1)]，多田祐介[1)]，北岡寛教[1)]，松森裕昭[1)]，伊藤真吾[1)]，渡邉知朗[1)]，川井廉之[1)]，関匡彦[1)]，前川尚宜[1)]，福島英賢[1)]，瓜園泰之[1)]，藤岡政行[1)]，畑倫明[1)]，池下克実[2)]，岸本年史[2)]，奥地一夫[1)]
1）奈良県立医科大学付属病院高度救命救急センター，2）同精神科

O-15　自殺企図の予測が困難であった広汎性発達障害の２例

○薬師　崇[1)]，中村明文[1)]，仲本　譲[1)]，譜久原弘[2)]，久場禎三[3)]，近藤　毅[1)]
1）琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座，2）医療法人陽和会南山病院
3）医療法人一灯の会沖縄中央病院

O-16　自殺企図によって措置入院になった「うつ病とアルコール依存症の併存障害事例」への支援 -「併存性障害治療プログラム」による介入を行った１事例への検討から -

○池田朋広[1) 2) 4)]，常岡俊昭[1) 2)]，稲本淳子[1) 2)]，髙木のり子[2)]，石坂理江[2)]，小池純子[3)]
松本俊彦[4)]，加藤進昌[1)2)]
1）昭和大学医学部精神医学教室，2）昭和大学附属烏山病院，3）自治医科大学看護学部，
4）国立精神神経医療研究センター薬物依存研究部

O-17　治療過程における自殺企図が治療転機となった二例

○野口 賢吾[1) 2)]，平島 奈津子[2)]
1）大内病院，2）昭和大学病院附属東病院精神・神経科

9 月 14 日（金）15：15－16：15　第 4 会場（会議室 A）

一般演題Ⅵ 「東日本大震災」

座長　**酒井　明夫**　岩手医科大学　神経精神科学講座

O-22　自殺の社会的背景　東日本大震災に起因する自殺の社会的背景

○遠藤昌克
カウンセリングルームＥＮＤＯ（NPO 法人関西心理相談員会）

O-23　東日本大震災における地方自治体職員のこころのケア

○赤平美津子[1)]、大塚耕太郎[1) 2)]、中村光[1)]、酒井明夫[2)]
1）岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座，2）岩手医科大学医学部神経精神科学講座

O-24　東日本大震災によって被災３県の自殺者数はどのように変化したのか －内閣府統計データの時系列分析－

○山形晃彦[1)]，太刀川弘和[2)]，高木善史[3)]，相羽美幸[2)]，朝田隆[2)]，土井永史[1)]
1）茨城県立こころの医療センター，2）筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学，
3）神奈川県立精神医療センター芹香病院

O-25　東日本大震災は茨城県の自殺にどのような影響を与えたか －時系列分析による地域別動向の検討－

○太刀川弘和[1)]，相羽美幸[1)]，志賀弘幸[2)]，山形晃彦[3)]，高木善史[4)]，土井永史[3)]，朝田隆[1)]
1）筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学，2）筑波大学附属病院，3）茨城県立こころの医療センター
4）神奈川県立芹香病院

9 月 14 日（金）16：15－17：00　第 4 会場（会議室 A）

一般演題Ⅷ　「学生」

座長　**稲村　茂**　メンタルクリニック秋田駅前

O-29　A県高校・大学等の教員の自殺予防に関する意識ならびに教育等の取組み調査

○清水惠子，大塚ゆかり
山梨県立大学

O-30　大学生の自殺に対する意識と不安の高さとの関係について

○矢野美琴，藤田結子，小野久江
関西学院大学大学院　文学研究科　総合心理科学専攻　心理科学領域

O-31　学内の連携・協働による予防的メンタルヘルス活動
―A 大学における支援の手が届きにくい学生への働きかけ―

○辻 孝弘[1)]，市来 真彦[1) 2)]
1）神奈川工科大学学生相談室，2）東京医科大学精神医学講座